

高梁川流域 キッズ

たかはしがわゆういき
高梁川流域の
指定文化財(史跡)

★ 場所
・新見市新見

★ 時代
・江戸時代

★ 指定年月日
・昭和57(1982)年
9月7日

★ 所有
・西来寺



せきながはる・せきまさときばしょ 関長治・関政辰墓所

新
見
市

高総早倉矢井浅里笠
梁社島敷掛原口庄岡
市市町市町市市町市



この史跡について

新見藩初代藩主の関長治と、4代藩主の政辰のお墓は西来寺にあります。

このお寺は、元禄11(1698)年に長治から与えられた現在地に良高和尚が堂塔を建て、関家
の菩提寺としたことに始まります。

長治は元禄10(1697)年に新見藩初代藩主となり、新見へやってきた後、建物などを整備し、
現在の新見の基礎を築き、元文3(1738)年に亡くなりました。政辰は4歳で4代藩主となりま
すが、安永3(1774)年にわずか18歳で亡くなりました。

お墓は、正面に長治の墓標があり、その後方に政辰の墓標が建てられ、それぞれに水盤と一対
の石燈籠が置かれています。